



第1738回 2021年6月17日(木) 《週報》

秦野名水ロータリークラブ
秦野商工会議所 12:30

1. 点 鐘
2. 合 唱 「それでこそロータリー」
3. お客様の紹介
4. 会長の時間

○皆様こんにちは。スマイルにも書きましたが、例会は今日を含めて2回になりました。2回というのは名残惜しいような何とも複雑な気持ちです。

今年は、コロナコロナということで一年間を過ごして参りましたが特に昨年暮れに緊急事態宣言が出され、1月を休会にするということで、それでは休会の時間が長すぎる

というご意見もあり、急遽 Zoom での例会というものを1月・2月にトライアルを含むと計8回実施しました。その中で何回かの例会では100%を記録しました。

○Zoomの例会というものは、私たちのクラブにとって初めてだったのですが、それはそれなりに成功したと思っております。Zoomの例会は数多く行われておりますが、反対に全然行われなかったというクラブもあったと聞いております。この先何かあった時に、この経験は良い経験になるのでは・・と思いました。

コロナで始まり、コロナで閉めるという形ですがその中で秦野も6月20日まで蔓延防止法の対象になっておりますが、その先も続くと新聞にも書いてあり、それなりに注意していかなければならないと思いました。

○いずれにしても一年間皆様のご協力頂いて、後2回となりました。ご協力・ご支援有難うございました。



5. 幹事報告

【ガバナー事務所より】

- ①2022年ヒューストン国際大会のご案内資料
- ②次年度クラブ幹事研修報告書(5月15日開催)
- ③財団セミナー・補助金管理セミナー(7月17日開催)のご案内

【受付文書】

- ①「中学生英語スピーチコンテスト」出場者募集チラシについて(依頼)

【例会変更】

【本日の配布物】

- ・第1738回例会次第
- ・第1737回例会週報
- ・ガバナー月信6月号
- ・地区クラブ管理運営委員会ホームページリニューアルのお知らせ
- ・2020-21年度追加募集地区補助金申請書

6. 記念日

- ・会社創業記念日
- ・入会記念日 矢端さん(6/25)
- ・御結婚記念日 鈴木さん(6/18)
- ・御誕生記念日(会員)
(配偶者)



7. スマイル報告

- 神崎達朗さん「今期も今日を含めて2回の例会になりました。1年間ありがとうございました。」
- 大屋富茂さん「来週は最終例会となります。久保田ガバナー・小山ガバナー補佐をお招き致します。楽しい例会となりますよう皆様よろしく!!」
- 鈴木和夫さん「結婚記念日のお祝いありがとうございます。まだ44回目の記念日です。妻に感謝の44年です。秦野市もまん防指定地域から除外になりそうです!」
- 古谷スミ子さん「ワクチン接種が進行しています。私は1回のみ終了しました。皆さんはどうでしょう。大きな災いを力を合わせてくぐり抜けたいものです。」
- 山谷洋子さん「富士山が傘を被っています。これからの天気はどうなるんでしょう?」
- 桐山晃忠さん「早くスマイル顔になりたいな〜。コロナはもうたくさんだ!」
- 北村まり子さん「オリンピック・パラリンピックが始まり、忙しくなります。」
- 原郁夫さん「爽やかな晴天にスマイル」
- 原恵美子さん「やはり晴れの日はいいですね!心も軽やかに感じます。スマイルします。」
- 東島礼美さん「先週は失礼致しました。今日はお財布確認して参りました。」
- 淵脇美代子さん「コロナの予防接種、2回目が終わりホッとしています。早く終息しますように!」
- 諸星利男さん「暑いですね。スマイルします。」
- 諸星道治さん「1回目のワクチン接種終わりました。2回目は7月3日です。スマイルします。」
- 矢端雅子さん「最終例会が近づき寂しさが込み上げてますが、スマイルに託します。」
- 酒井健一さん「今年度もあと少しですね。街の景気も悪いです。」

合計 53,000 円

8. 出席報告

○会員数 16 名、○出席義務 16 名、○出席数 15 名、出席率 93.75%

9. 地区委員会報告 ⇒ 無し

10. 委員会及びその他の報告

○親睦活動委員会 諸星道委員長



①来週の最終例会時にパン&ソーセージのお土産がありますので、是非全員の出席をお願い致します。

②6月24日例会後、17:00〜 一年間を振り返って自身の言いたいこと等で慰労会、また矢端さんの移籍に伴う激励会を併せて行いたいと思います。
このコロナ禍の中ですので、参加できる方だけで結構ですので宜しくお願い致します。

○財団の補助金について 古谷副会長

配布資料の“地区補助金申請書”に基づいて説明。

これは担当者がやっているのではなくて、皆さんもこういう申請を出して活動の幅を広げようと思えることがあると思いますので、この際是非こういうものを見ておいて承知頂ければと思います。

今年度原恵美子委員長の社会奉仕委員会で計画されたテーブルマナー教室は緊急事態宣言が出されたコロナ禍の中では開催困難と判断されてキャンセルするという事になりました。



我がクラブと同様キャンセルや辞退されるクラブが出てきたので、2月上旬に再募集の話が出てきました。その際に2月中に申請し、地区が3月に決定する、実施は4月、5月15日までに結果報告をするということで大変忙しい補助金の使い方でした。

私がこの補助金の使い方を考えた時に、一番先にやったことは33年前の活動計画書をずーっと読ませて頂き、過去に絵本の贈呈・紙芝居の贈呈等実施したことが分かり、その際に大変喜んでいただいた記憶がありました。

次に予算をたてる際に、絵本のカatalogを取り寄せました。地区からの条件は上限が50万円、そのうち50%以上をクラブが負担すること、地区は50%以下ということでした。

以上のことから資料の“絵本リスト”にある本を選び、また贈呈するところも過去の経緯から子ども園と決定しました。

補助金を使うという風に言いましても、補助金の50%以上はクラブが負担する覚悟をしなければ補助金は戴けません。全部補助金で行うと思ったら大間違いです。会長・幹事に確認したところ、今年度の皆さんのスマイルから負担させて頂いたようです。



そして資料にあります“プロジェクトの概要”の箇所が、申請に際してはとても重要になるそうです。

今回はコロナ禍という事もあり、タイトな期間ではありましたが、皆様のご協力により子ども園9園に無事に絵本を贈呈することができました。各園ともに大変喜んで頂いたことを私たちが自分の肌で感じ、耳で感じ、目で見えてきたという事は次への意欲に繋がるのではなかろうかと思っております。

補助金もただ戴くだけではなく、私たちが毎年毎年財団にお金を出しております。そのお金がR Iに集められて3年経ったら半分帰ってきてそれが地区の方で利用されているということで、これはもともと皆さんのお金です。原資は皆さんの懐から出ているわけです。それを自分の懐に戻すのではなく、地域の子どもの為に使うという事で、我がクラブとしてはとても良い姿勢だと思っています。ありがとうございました。

11. クラブ協議会 一年間の活動報告②

①国際奉仕委員会 東島委員長

コロナ禍でしたので、ポケットクの贈呈以外は実施できない状況になってしまいました。

当初は活動の文化を通した交流として、秋に皆さんに植えて頂きました紅葉などを鑑賞して文化行事を行いまして、それをZoomやYouTubeで発信できたらなと考えていたのですが、秋が無理だという事で次に春の新緑の頃と思いましたが、このような状況でしたので実施できずとても残念でした。一年間ご協力ありがとうございました。



②ロータリー財団委員会 淵脇委員長



今年度のロータリー財団は「人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」という文章が心に響き、方針として載せました。

活動内容は②の恒久基金 1,000ドル以上/1クラブという事で、早々に諸星道治さんがして頂き本当にありがとうございました。

ポリオ寄付に関しても会員全員が協力して下さり、本当にありがとうございました。

③米山記念奨学委員会 山谷委員長

当クラブでは、米山奨学生は東海大学大学院生ヒマーシさんで月に1回は例会に来ているので皆さん様子はよくお分かりになっているかと思います。彼女は留学途中に既婚者であった為家族を急に呼び寄せてしまい、あたふたとしておりましたが、今は住むところも決まり卒業論文作成に一生懸命頑張っています。

彼女は9月まで米山奨学金を頂くのですが、9月までとなるので次年度もお世話になると思います。どうぞよろしくお願い致します。



④会場監督 原_都会場監督



方針・活動内容につきましては計画書に記載の通りです。昨年まで例会中に私語やメールが頻繁に行われているような名水R Cの例会でした。電話は入ってくるのは仕方ありませんが、その際は例会を退席して対応して頂き度く記載しました。今年度の例会は凄くいい雰囲気の中で例会前・例会中・例会後も和気あいあいとでき、本当にロータリーらしい雰囲気になって来たのではと思っています。この雰囲気が続きますようお願いしております。

⑤クラブ研修委員会 諸星_道委員長

先程原さんが言われたことを基に、方針・活動内容を計画書に記載しました。

ところが残念ながら対象の方々が退会されたため私の出番がなくなっていました。

また会員増強もなかったのでオリエンテーションもなく、1年間何もやらずに終わってしまった感じです。

ありがとうございました。



<大屋幹事より>



○幹事としての1年でした。何処のクラブに行きましてもコロナ禍で活動ができなかったという声がたくさんあります。しかしコロナコロナと恨んでいても仕方ないと思っており、当名水R Cも確かに年初計画した我々が動く活動はできなかったと思います。しかしクラブの中に於いてこのような素晴らしい例会をすることが出来たと思っております。

これからの例会というものは、地区でも言っておりますがハイブリット例会という事で従来の対面する例会のみならず、会員増強に向けて若い人たちが仕事の都合で出られないといった場合に自分の事業所でZoomによって参加できるといったこういう部分が確立してくればもっとメンバーが増えてくるのではなかろうかと思っております。若い人は現場で働きますとかなかなか例会に来ること自体が問題なのかと思っており、この1年はオンライン・Zoomを使った例会ができて、そういうものに対する勉強ができ、我々もやっと慣れてきたと思っております。次年度以降非常に活動しやすくなったと思っております。

○活動ができなかったできなかったと申しますが、名水R Cはクラブのあゆみを作成した際に結構贈呈・助成金贈呈、ポケットの寄贈・はだのっ子アワード助成金やその他諸々の寄贈や贈呈を行って来ました。

それと活動したひとつのこととして、名水R Cが過去に寄贈・贈呈してきた記念物の見学ツアーとその後のバーベキュー大会を実施し、コロナ禍の中でも充実したクラブ活動だったと思っております。

- 今私は各クラブを回っておりますが、副幹事が司会をして、例会の流れを規律正しく行うクラブはあまり無いです。何かざわざわと例会が進んでいくといったクラブもあります。その点では当クラブの先輩の皆さんがこういう伝統を作ってくれたのであり、これは守っていかなければならないと思っています。
- 幹事報告の中に入れて良いものか・・・と思いますが、先日次年度の私の仕事の一つに“世界ポリオデー”の実施とIMに代わる“ロータリー奉仕デー”という大きな二大イベントがあります。先日は、“世界ポリオデー”の実行委員長に酒井さん、副実行委員長に諸星道治さんを決めさせて頂きました。
“ロータリー奉仕デー”につきましては、実行委員長は古谷さんに決まりましたが、副実行委員長が未決定でした。そこでテーマが女性エンパワメントに焦点を当てた奉仕デーを考えており、今後行政との話し合い等がいろいろ出てきますので次年度幹事として忙しいでしょうが、山谷さんに是非副実行委員長をお願いしたいと思います。(拍手により承認)
- 次週最終例会に、久保田ガバナーをお呼びすることにしました。お呼びしたことにとても感謝されておりました。またこの話を聞いて小山ガバナー補佐も参加させて頂きたいとのお話しがあり、来週の最終例会はかなり賑々しくできるのではないかと考えています。
一年間こまめに活動してきましたが、次年度も是非皆様のご協力を頂くようお願いして幹事報告とさせて頂きます。ありがとうございました。

12. 点 鐘